



山吹や花をいへる川かき 関更
走見帆や具よりと栗ナカ 申尺
蟹瓦や毎ハしくと此ゆり 敵 葛三
砂山や鏡の山をさす子 里 自徳
宮よりとく 汝小逢とよせと解川 雲帯
赤坊や柳見と栞長言足 汰 如 蘭
畑抄七 振 林 我 通りぬり 祖 明

右文音

初咲や 鶯はくも 塚はくく 沈良秋
舟の花や 椿北坊の 松の汁 可來
去の梅や 去つて 柱の一二 本 羅山
早苗田や 飯粒まると 益 魚 夫
穂くく 沿へ 桂と 竹 葎 ち さん
よて京中 余はくく 子 子 ぬき 世 涼

さるめらや 田子 酒とれ 苗はれ 酒斗
入おや 蕨の 樽 桐の 善衣 酒斗
ゆらいと ちよりの けりく子 我し

初野や 車 毛の 赤裸 車 大

巻四卯月兵

金 沢

